

これからのコンパクト・プラス・ネットワーク

立地適正化計画の実効性の向上に向けて

平成26年度から立地適正化計画に基づくコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりが進められてきている中、より実効性を發揮し、持続可能な都市構造の実現と都市経営の改善に寄与するよう新たな取組みが進められています。令和6年12月には、国土交通省の「立地適正化計画の実効性の向上に向けたあり方検討会」において「持続可能な都市構造の実現のための『立適+(プラス)』」が取りまとめられました。

本年度の都市計画セミナーでは、1・2日目に防災や都市機能など、立地適正化計画の実効性を高めるための先進事例を紹介し、3日目にはコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりの今後の方向性を検討します。公共団体の担当者や民間事業者、学識者・学生・市民など、多様な参加者が最新の知見や事例を共有し、今後のまちづくりのヒントが得られるセミナーです。多くの方のご参加をお待ちしています。

1日目：1/15

災害リスクに備えた 土地利用と立地適正化計画

人口減少社会を見据え、災害リスクの高い地域への居住を誘導しない視点が重要です。先進自治体等の取組みから、安全・安心なまちづくりに向けた居住・都市機能の誘導のあり方を探ります。

2日目：1/20

立地適正化計画の さらなる深化・展開

都市機能集約の観点から、立地適正化計画における都市機能誘導施設・産業・業務施設の活用を通じたまちづくりの可能性を探り、居住者・就業者の利便向上と持続可能な都市構造を議論します。

開催日

1/15[木] 20[火] 22[木]
13:00～17:00

開催方式

オンライン開催

ZOOMウェビナーによるLive配信
※オンデマンド配信(見逃し配信)あり

3日目：1/22

これからのコンパクト・ プラス・ネットワーク

1日目・2日目の議論を踏まえ、また「立地適正化計画の実効性の向上に向けたあり方検討会」での内容も参考にしながら、コンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりの今後の方向性を展望します。

| 参加申込方法

原則、Peatixサイト(QRコード)からお申込み・参加費のお支払いをお願い致します。
請求書払いを希望される方は、下記URL内の参加申込フォームよりお申込み下さい。
<https://www.cpij.or.jp/com/proj/s49.html>

| 参加費

[会員] 3日間共通券: 5,500円 / 1日参加券: 2,200円/日
[非会員] 3日間共通券: 9,900円 / 1日参加券: 3,850円/日
[学生] 3日間共通券: 1,100円 *学生の1日参加の料金設定はございません。
※オンデマンド配信(見逃し配信)をご利用いただくには、事前参加申し込みが必要です。



| プログラム

災害リスクに備えた土地利用と立地適正化計画

13:00- 開会挨拶

田中 敏行(日本都市計画学会 副会長)

13:05- 土地利用の誘導規制制度の下での災害リスクに対する向き合い方

松川 寿也(長岡技術科学大学)

13:45- 国土交通省における防災・事前復興・水害リスク等に関する最近の取組み

平井 昭三・柳田 穣・麓 博史(国土交通省)

14:30- 水災害の経験を活かした立地適正化計画・防災指針の作成と展望

立間 久美子(倉敷市)

14:50- 津波浸水想定を踏まえた日向市立地適正化計画

黒木 康文(日向市)

15:10- 事前復興計画策定の推進

下吉 靖昭(和歌山県)

15:30- 立地適正化計画と災害リスク

～全国を対象とした分析から～

森川 裕貴(日本工営)

16:00- 総括セッション

パネリスト: 平井 昭三・柳田 穣・麓 博史・立間 久美子

黒木 康文・下吉 靖昭・森川 裕貴

コーディネータ: 松川 寿也

1日目: 1/15

立地適正化計画のさらなる深化・展開

13:00- 都市機能誘導施設の設定と人口

森本 瑛士(信州大学)

13:40- 立地適正化計画の新たな展開

川崎 周太郎(国土交通省)

14:05- イノベーションエリアを核とした産業協創

門脇 亮(長岡市)

14:30- 「知」と「技術」の集積、「働く場所」の創出を —京都市における立地適正化計画の取組み

井上 景介(京都市)

14:50- 宇都宮市における都市機能誘導施設等

大根田 厚史(宇都宮市)

15:10- 前橋市における官民連携まちづくり

纒纒 正樹(前橋市)

15:30- 業務施設・集客施設の在り方についての検討状況

仲松 孝洋(オオバ)

16:00- 総括セッション

パネリスト: 川崎 周太郎・門脇 亮・井上 景介

大根田 厚史・纒纒 正樹・仲松 孝洋

コーディネータ: 森本 瑛士

2日目: 1/20

これからのコンパクト・プラス・ネットワーク

13:00- コンパクトシティ政策の誤解

—立地適正化計画に求められる実効性とは
野澤 千絵(明治大学)

13:40- コンパクト・プラス・ネットワーク政策の 今後の方向性

角田 陽介(国土交通省)

14:00- 静岡県における立地適正化計画・広域連携の取組み

日野原 武(静岡県)

14:25- まちづくり健康診断について

古屋 幸治(甲府市)

14:45- まちづくりの健康診断で活用したデータの整理方法

中原 智恵(オオバ)

15:05- 広域連携まちづくりに係る EBPM(Evidence-Based Policy Making)(証拠に基づく政策立案))

橋本 尚一郎(PwC)

15:35- パネルディスカッション

「これからのコンパクト・プラス・ネットワーク」

パネリスト: 松川 寿也・森本 瑛士・角田 陽介・日野原 武

古屋 幸治・中原 智恵・橋本 尚一郎

コーディネータ: 野澤 千絵

16:55- 閉会挨拶

菊池 雅彦(日本都市計画学会 理事)

3日目: 1/22

※やむを得ない事由により、内容・講師等が変更になる場合がございます。